

10月校長の想い

## 秋の夜長に知的財産を増やそう

10月を迎えました。季節はすっかり秋になりました。冬至に向けてだんだん夜の時間が長くなってきます。風邪などをひかぬように気をつけたいと思います。

さて、ついこの前まで5時の鐘の時には明るかったのですが、もうすっかり暗くなってきました。夕食・入浴などを済ませて、就寝までの時間を有意義に過ごしたいものです。

私事で恐縮ですが、私の場合は、以前にお話ししたように、やりたいことがたくさんありますので時間を過ごすには事欠きませんが、「数学」の勉強をすることは、専門性を高めるといことで職務でもあり、趣味でもあります。

東京出版から出ている「大学への数学」という月刊誌があり、これを年間購読しています。学校でも購入していますが、学校の本ですと家に持ち帰るのは気が引けますし、思ったことを書き込みすることもできません。また、自分でお金を出せば無駄にしたらもったいないからと活用するのではないかと考えて年間購読してみました。

作戦が当たって、もったいないから、その本に書いてあることがらを隅から隅まで読んだり、問題を解いたりしているととても有意義で、その日一日に充実感を覚えてそのあとぐっすりと眠れます。(時には、問題が方針すらも浮かばない難しいもので、居眠りしてしまうことも…)

何でも良いと思いますので、「自分はこれだ!」ということを見つけて、実行してみたいかがでしょうか。